

## 令和5年度 音楽科 授業改善推進プラン

大田区立小池小学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・進んで歌ったり、音楽に合わせて身体表現を行ったりして、学習を楽しむことができた。
- ・思いや意図をもって歌ったり演奏したりする態度を育成することができた。

#### (2) 課題

- ・正しいリズム感、音程感を身に付けることができるよう、リズム遊びやふし遊びを取り入れながら楽しんで取り組めるようにしていく。
- ・コロナ禍で十分に歌唱活動できなかった期間があったため、歌唱表現については、音楽的な見方・考え方を働かせて感じたことを歌唱表現に生かせるよう、楽しみながら技能を身に付けていけるようにしていく。

### 2 授業改善のポイント（観点別）

#### (1) 低学年

| 知識・技能   | 思考・判断・表現                                     | 主体的に学習に取り組む態度  |
|---|--|--|
| ○リズム遊びやふし遊びを積極的に取り入れ、正しいリズム感、音程感を身に付けられるようにする。<br>○正しいリズム唱、リズム打ちが定着するよう、繰り返し活動したり、友達と見合ったりする。 | ○遊びの中からリズムに興味をもたせ、体で表現し、音楽表現の楽しさに気付かせるようにする。 | ○体を使った「リズム学習」を取り入れ、楽しんで取り組めるようにする。<br>○階名で模唱したり、友達とペアやグループでの活動を取り入れたたりして、音楽活動を楽しみ、興味をもてるようにする。 |

#### (2) 中学年

| 知識・技能  | 思考・判断・表現   | 主体的に学習に取り組む態度  |
|--|--|--|
| ○読譜力を身に付け、音符、休符の名前、意味を理解できるようにする。<br>○表現活動において、友達と歌声や楽器の音色を合わせて演奏するなど、基本的な技能を身に付けるようにする。 | ○自然で無理のない歌い方が美しいと感じられるようにしたり、音楽を聴いて気付いたことや感じたことを適切な音楽用語を用いて説明したりすることができるようにする。 | ○ペア学習を中心に友達と関わりながら学習することで、進んで学習に取り組む態度を養う。<br>○既習事項の確認や反復練習を通して、学習したことを活用しながら学ぶ姿勢を育むようにする。 |

(3) 高学年

| 知識・技能  | 思考・判断・表現  | 主体的に学習に取り組む態度   |
|--|---|---|
| <p>○表現や鑑賞において、知覚・感受する力を深めるために、板書やワークシート、視聴覚教材の活用、身体表現などを用いて学習し、知識の定着を図る。</p> <p>○表現活動において、友達と歌声や楽器の音色を合わせて演奏するなどの活動から、基本的な技能を身に付けられるようにする。</p> | <p>○自然で無理のない歌い方が美しいと感じられるようにしたり、音楽を聴いて気付いたことや感じたことを適切な音楽用語を用いて説明したりすることができるようにする。</p> | <p>○ペア学習を中心に、友達と関わりながら学習したり、タブレットの活用等、多様な学習形態を取り入れたりして、児童が主体的に学べるようにする。</p> <p>○既習事項の確認や反復練習を通して、学習したことを活用しながら学ぶ姿勢を育むようにする。</p> |